

安全未来特定認定再生医療等委員会

議事録要旨

第 267 回 11 部

〒213-0001 神奈川県川崎市高津区溝口 1-19-11 グラントール溝の口 502 号

一般社団法人 再生医療安全未来委員会

理事長 井上 陽

安全未来特定認定再生医療等委員会議事録要旨

第 267 回 第 11 部

2025 年 3 月 27 日

安全未来特定認定再生医療等委員会は、提出された再生医療計画について、その調査・審議・判定を行ったので、その議事録要旨を作成する。

【議題】

医療法人社団山栄会 グランプロクリニック銀座
定期報告「慢性疼痛に対する自己脂肪由来幹細胞による治療」
(申請者：管理者 真弓 絵里子)

【日時場所】

日 時：2025 年 3 月 25 日（火曜日）第 11 部 18：30～19：15
開催場所：東京都渋谷区渋谷 2-22-3 渋谷東口ビル

第1 審議対象及び審議出席者

1 出席者

出席者：委員については後記参照
陪席者：(事務局) 坂口 雄治

2 技術専門員 西村 大輔 先生 (評価書)

医療法人社団政松会 神田痛みのクリニック 院長

3 配付資料

資料受領日時 2025 年 2 月 12 日

(本審査資料)

- ・再生医療等提供状況定期報告書 (様式第三)
- ・定期報告フォーム
- ・年間 教育・研修記録文書

(事前配布資料)

- ・再生医療等提供状況定期報告書 (様式第三)
- ・定期報告フォーム
- ・年間 教育・研修記録文書

(会議資料)

- ・再生医療等提供状況定期報告書（様式第三）
- ・定期報告フォーム
- ・年間 教育・研修記録文書
- ・技術専門員による評価書

第2 審議進行の確認

1 特定認定再生医療等委員会（1，2種）の出席者による成立要件充足

以下の1～8の構成要件における2,4,5or6,8が各1名以上出席し、計5名以上であることが成立要件	氏名	性別（各2名以上）	申請者と利害関係無が過半数	設置者と利害関係無が2名以上
1 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家	内田 直樹	男	無	無
2 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者	辻 晋作	男	無	無
3 臨床医				
4 細胞培養加工に関する識見を有する者	角田 卓也	男	無	無
5 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家				
6 生命倫理に関する識見を有する者	依積田 ゆかり	女	無	無
7 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者	山下 晶子	女	無	無
8 第1号から前号以外の一般の立場の者	奥田 紀子	女	無	無

事務局の坂口雄治が今回の審査の前に、開催基準に関して要件を読み上げ、全てにおいて条件を満たしていることを各委員に宣言した。

第3 審議

1 質疑

山下	14例33件をNRSで評価していますが、変化がありません。経過観察中が多いので、統計的によくなっているとも悪くなっているとも判断することができません。今回、経過観察としているものについては、できたら次回報告してください
辻	変化がないのはいいとして、NRSのデータが変わらないものを経過観察中としているのはどういうことなのでしょう。
山下	何もしなくてもそれほどよくなるものではないのですが、あまりにも変わらなさ過ぎると思いました。ただ、痛みが増したとか悪くはなっていませんので、安全とは言えます

角田	経過観察中が多すぎると、それがちゃんと評価につながっておらず、疑義があるので、次回に報告していただきたい
山下	教育・研修は、看護師の人員などもあり、学会に参加できなかったということですが、提供計画では、日本再生医療学会などに参加することになっていますので、提供計画に沿った教育・研修を実施してください
角田	このプロトコルで承認された以上は、それを守ってください。次回の報告までに改善を求めます

2 判断

審査の結果、報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画の継続に問題はないと全員一致で認められた。

ただし、今回経過観察中としているものについてはできれば次回の定期報告で報告すること、及び、教育・研修は提供計画に沿って実施することを要請するものとする。

第4 審議結果

定期報告は適切である。

以上